

事務連絡
平成28年4月6日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

赤潮プランクトン調査の結果、魚類をへい死させる恐れのあるコクロディニウムポリクリコイデスが最大で0.08細胞/ml確認されました。

貝毒プランクトン調査の結果、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータムが最大で6.25細胞/ml確認されました。

今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※(本日は、海水1mlでプランクトンの検鏡を実施しております。)

採集地点 採水時間 透明度	水深 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム ポリクリコイデス	ギムノディニウム ムカテナータム
ヒロウラ① (別図①) 採水時間 9:50 透明度 -m	0.0	17.3	22.8	7.8	0	0.6
	5.0	18.8	34.3	7.3	0.06	0.45
	10.0	18.9	34.5	6.9	0.08	3.4
ヒロウラ② (別図①) 採水時間 10:00 透明度 -m	0.0	17.5	23.4	7.8	0	0
	5.0	18.8	34.3	7.4	0	0.12
	12.0	18.7	34.5	7.2	0	6.25

